

会長あいさつ

東京秋工会 会長 三平 俊悦

(昭和39年建築科卒)



日本経済は、アベノミクスによる経済政策の転換、円安、株高などデフレ脱却の過程にあり、またオリンピック開催決定など社会経済情勢は明るさを取り戻しつつあります。

さて、東京秋工会の皆様におかれましては、ますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。常日頃から会の運営につきまして、物心両面にわたり、ご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年の総会・懇親会には、来賓・同窓会員多数ご臨席賜り、講演は河正雄氏(S34M)より、美術品収集、メセナ活動、生い立ちや学生時代の苦労話、母校の思いなど貴重なお話をしていただき盛会裡に終了することができました。心からお礼申し上げます。

今年もアルカディア市ヶ谷(私学会館)に於いて、11月8日(土) 第74回平成26年度総会・懇親会を開催いたします。皆様方と再会して、校歌・応援歌を声高らかに歌い、同窓の交流と絆を深めたいと楽しみにしております。多数のご参加をお願い致します。

①今年母校は創立110周年を迎えます。私は昭和39年に卒業し50年を経て、まさに「光陰矢の如し」の心境です。創立以来の明治洋風の面影を残した風格ある旧校舎で学んだ母校がとみに懐かしくなってきました。同級会は10年ごとに開催し旧交を温めております。私はこれまで母校創立記念式典の、85周年(同窓会館完成)、90周年(屋外シャワーハウス新設)、95周年(同窓会館開館10周年記念式典、祝賀会、親睦ゴルフ大会)、100周年(多目的屋内運動場—通称金砂CUBE、祝賀会において東京秋工会詩吟同好会が合吟披露)に出席してきました。110周年記念式典・祝賀会には「質実剛健」を胸にコバルトブルーの旗のもと、多数の「金砂健児」が集結くださるこ

とを期待しております。

②母校の素晴らしい校訓「質実剛健」を文献を参考に解釈してみますと、「質」は質素、物理的に豊かで贅沢になれば人間の心は貧しくなります。「実」は、誠実でなければ人の信用が得られず、謙虚な気持ちを忘れず正直に生きようということではないでしょうか。

「剛健」は、心身ともに健康でたくましくないと、何かを成し遂げるためのエネルギーが湧いてきません。「質実剛健」とは、物質的に豊かでなくても心は豊かで、健康でたくましい人間になれと教えていると思います。

③校舎の建替え工事がすでにスタートしており、平成29年度末の完成予定です。昨年も述べましたが、母校並びに体操界に偉大なる功績を残された、東京オリンピックゴールドメダリストの故遠藤幸雄大先輩の銅像を新校舎完成の記念として建立し、その栄誉をたたえたいと思います。学校関係者・同窓会本部・同窓会各支部・体操OB会等と協力し是非実現しようではありませんか。

④秋田県初の開催となる、国内最大の文化イベント「文化の国体」第29回国民文化祭が今年10月4日から1ヶ月間開催されます。県や市町村が主催するイベントとして計70を超える事業が計画されております。秋田県は人口減少による、さまざまな問題を抱えております。この機会に皆さんはもちろん、県外の方々にもアピールしていただき、大勢の参加者や観光客が秋田を訪れることで、観光や地域の活性化の効果を期待できますので協力しましょう。なお、JR東日本の大人の休日倶楽部パスが17,000円で4日間乗り放題で利用できます。(利用期間：9月25日～10月7日・発売期間：8月25日～10月3日)

東京秋工会がさらに発展し次世代に継承できる同窓会とするために、若手会員並びに幹事を増やし、若いエネルギーの活躍が望まれます。役員は、種々各会に参加し情報を集めて同窓生等に参加を呼びかけると共に、新卒者・年代ごとの各科クラス会・クラブOB会等が積極的に秋工会に参加していただける様に支援活動を行います。若年層も大先輩も気楽に親しみやすく、満足いただける同窓会を目指し、質実剛健の精神と母校の誇りを胸に結束し、役員一同一層努力してまいります。



不動産・建設関連事業を核に
お客様が求めるビジネス&ライフを
サポートします。

合同会社 アーバン・コンサルタント

代表 三平 俊悦 (昭和39年建築科卒)
Shunetsu Mihira

〒216-0035 川崎市宮前区馬絹855-3 TEL/FAX.044-852-0891
携帯.090-6930-1389 E-mail shunmihira1945@gmail.com

宅地建物取引主任者・管理業務主任者・二級建築士・リスクマネジメント協会RMF資格